

各 位

東京都世田谷区代沢 5 丁目 2 番 1 号
 東邦ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 濱田 矩男
 (東証第一部 コード番号 8129)
 問 い 合 せ 先
 執行役員コーポレート・コミュニケーション室長
 加藤 勝哉
 (電話 03-5259-9520)

平成 23 年 3 月期第 1 四半期業績結果について

平成 23 年 3 月期第 1 四半期の医療用医薬品市場は前年同期間比 4.5% (クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推計) と順調に伸長しましたが、当社グループの当第 1 四半期の業績は、売上高 258,786 百万円 (前年同期間比 11.1%増) と前連結会計年度中に連結化した株式会社オムエル (現・株式会社セイエル)、株式会社アスカムが期初より業績に貢献したこと等により市場を大きく上回り伸長することができました。さらに、売上総利益は、前述 2 社の連結効果、調剤薬局事業の順調な拡大により、前年同期間比 4,568 百万円増となり、対売上比 8.7%で前年同期間に比べて 1.0%改善しました。販管費は連結会社の増加により金額では前年同期間比 3,093 百万円増加したものの、対売上比では計画を 0.1%下回る 7.6%にとどめることができました。その結果、営業利益は前年同期間比 1,474 百万円増加の 2,773 百万円 (前年同期間比 113.5%増)、対売上比は 1.1%と前年同期間比 0.5%の改善となりました。なお、経常利益は前年同期間比 1,821 百万円増加の 3,946 百万円 (前年同期間比 85.7%増) となり、対売上比では前年同期間比 0.6%改善の 1.5%となりました。また、特別損益においては、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 334 百万円、投資有価証券評価損 86 百万円等の計上により、四半期純利益は前年同期間比 940 百万円増加の 1,969 百万円 (前年同期間比 91.4%増) となりました。

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期業績 (連結)

(1) 前年同期間比

単位：百万円、%

連結	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
今期第 1 四半期	258,786	2,773	3,946	1,969
前期第 1 四半期	232,903	1,298	2,125	1,028
前年同期間比増減額	25,883	1,474	1,821	940
前年同期間比 (%)	111.1	213.5	185.7	191.4

(2) 第 2 四半期累計業績予想比

単位：百万円、%

連結	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
今期第 1 四半期	258,786	2,773	3,946	1,969
第 2 四半期累計業績予想	522,000	5,600	7,200	3,600
進捗率 (%)	49.6	49.5	54.8	54.7

2. 平成 23 年 3 月期通期予想について

業績予想については、第 2 四半期累計期間・通期とも平成 22 年 5 月 12 日発表計数に変更はありません。

以 上